令和6年度

安曇野市明科地域アウトドアミーティング運営支援業務

企画提案書

2024年7月

株式会社パシュート

弊社はSDGsに取り組む地方自治体を応援し、持続可能な施策を共に考え実現します。

目　次

業務目的と課題 P3

テーマとポイント P4

企画概要 P5

実施プログラム概要（仮） P6

告知・参加者募集 P7

工程計画表（想定） P8

ウイルス感染症防止対策について（必要時のみ） P9

地方公共団体における類似業務実績 P10～12

業務目的

令和４年４月１日付けで一部過疎地域の指定を受けた安曇野市明科地域は、各種リバーアクティビティが楽しめる「犀川」や、北アルプスの雄大な眺望やスカイスポーツ、トレッキング等が楽しめる「長峰山」等、エリアの各地にアウトドアアクティビティ・スポーツ等が楽しめる環境に恵まれている。

本業務は、上述のアウトドア資源を活用して、過疎地域となった明科地域に賑わいを創出し、活性化していくため、市内外の方に明科地域のアウトドア資源を体験していただき、明科地域におけるアウトドアに対する機運の醸成を行うためのイベントを実施する。

現状と課題

※安曇野市東部アウトドア拠点整備基本構想より抜粋（令和6年3月）

観光市場は活況だが
競合が非常に多い

教育や食に対する
消費意向は高い

ヒト・モノ・コトの
ポテンシャルは高い

一過性の観光よりも
滞在型観光地の回復

宿泊施設が少なく
日帰りが多い

満足度や定住意向が低く
市民のファン化が必要

etc

＜市民ワークショップを通じたご意見＞

アウトドアだけではなく
まちに繋げて還元

子ども達が明科を好きになり
次世代に繋げる

市民も動きを知ることで
シビックプライドを醸成

外から来る人も、地域を楽しむことで環境を大切にする想いに共感し
「安曇野明科ファン」になってもらうことで一緒に地域を盛り上げたい

テーマとポイント

課題及び市民の声を取り入れた本業務の **3** つのポイント

POINT

市内外の方から
双方の意見を
融合分析

POINT

小さいお子様がいる
ファミリー層
ターゲット

POINT

体験を楽しみながら
魅力と課題に
気づく

企画概要

安曇野市及び明科地区の自然環境や資源をテーマとした地域の魅力を直接体験することで
自治体職員や地元事業者と一緒に課題や未来を考える一泊二日のキャンプイベントを実施

アウトドアミーティング概要

【イベント名】

仮名：安曇野 OUTDOOR MEETINGS in AKASHINA

【テーマ】

明科地区のアウトドア資源を体験し魅力に気づく
キャンプモニター型実証実験イベント

【開催日】※1泊2日

2024年11月9日（土）10日（日） ※前日8日準備日

【宿泊地】

天平の森オートキャンプ場

【食事】

2食（1日目：夕食、2日目：朝食）

【参加費】

お一人様 1,500円（税込）※小学生未満は無料

【参加対象】

キャンプ経験のあるファミリー層（市内外各5組）

【参加者数】

10組（40名程度）

※写真はイメージです。

実施プログラム概要

1日目

- 11:00　チェックイン（天平の森オートキャンプ場）～サイト案内
- 13:00　開会式（安曇野市・協力事業者の挨拶、参加者の自己紹介等）
- 13:15　安曇野アウトドア体験リレー競争（ワークショップ）

  ①種目：大王わさび擦り競争
  ②種目：安曇野そば切り競争
  ③種目：火起こし湯沸かし競争
  ④種目：安曇野そばを完成させる
  ⑤種目：地元そば事業者審査クリア→ゴール

- 15:30　【夕食】安曇野キャンプ飯選手権

  参加コミュニケーション型の夕食。地元事業者による
  地域食材を提供し、参加者が考案するキャンプ飯を評価

- 18:30　明科地区の魅力を語り合う「焚き火 de 安曇野Night Bar」

  ドリンク等を振る舞い、参加者と焚き火を囲んで交流
  ※入浴・フリータイム ～ 就寝（22:00）

※写真はイメージです。

2日目

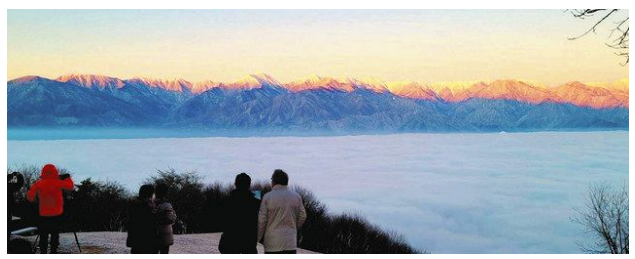
- 4:00　起床
- 4:30　長峰山雲海ツアー体験

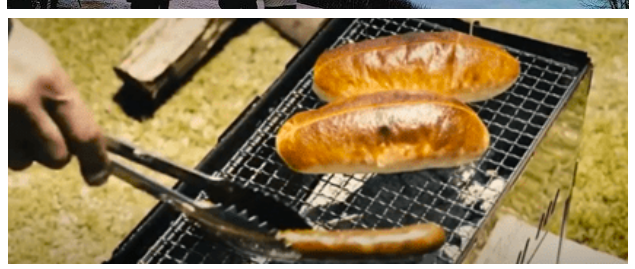
  ※詳細要相談

- 7:30　朝食

  【案】安曇野キャンプdeホットサンドバイキング
  安曇野キャンプdeおにぎりバイキング
  安曇野アウトドアMorning弁当 等

- 10:30　閉会式＋集合写真
- 11:00　チェックアウト（アンケート案内） ～ 解散





【雨天時の対応】
全体スケジュール・コンテンツを可能な限り調整し、雨のキャンプでも楽しめる内容を再考し実施いたします。

告知・参加者募集

安曇野OUTDOOR MEETINGSの参加者募集とアンケート回収を兼ねたアウトドアメディア特設WEBページを展開。
また、イベント概要と合わせて、安曇野市の魅力や特徴を伝えるコンテンツも掲載することで、
市民と合わせて「安曇野市を知っているが訪れたことがない層」にも訴求する。

参加者募集フロー

告知及び情報発信

- アウトドア関連メディア記事/SNS配信
- 市関連WEB/SNS情報発信
- 市内関連施設へチラシ配布

→

特設WEB/参加申し込み

- イベント概要紹介
- 体験コンテンツ紹介
- 地域資源紹介
- 参加応募アンケートフォーム

→

参加者抽選（選定）/案内

- 応募者リスト作成
- 参加者選定
- 参加者連絡対応
- アンケート回収

特設WEBページ

告知チラシ制作

アウトドア関連メディア

ハピキャン
タカラモノを探しにいこう

https://happycamper.jp/

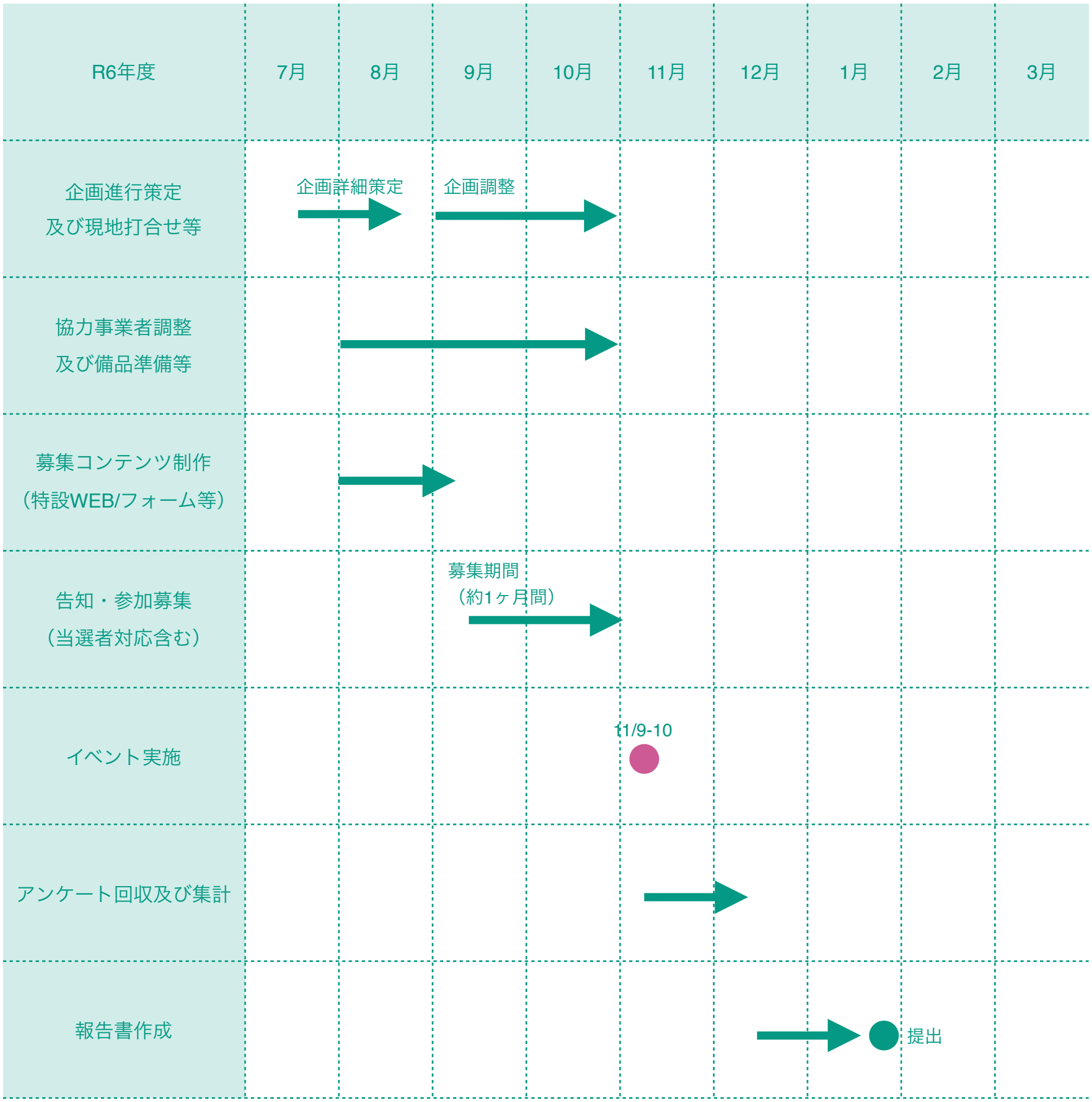
キャンプって楽しい
LANTERN

https://www.lantern.camp/

工程計画表（想定）

企画進行をはじめ、各種実施事項につきまして、下記の工程計画を予定（想定）し実施いたします。

詳細決定後、下記の予定を変更させていただく場合がございますので予めご了承ください。



ウイルス感染症防止対策について（必要時のみ）

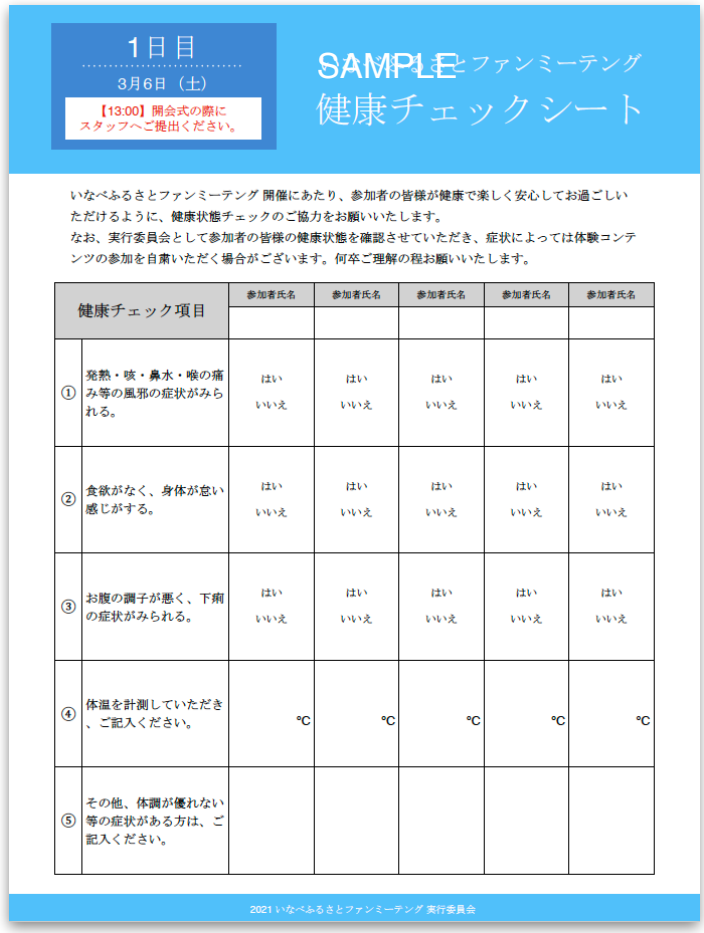
本業務において各種体験コンテンツ等を実施するにあたり、新型コロナウイルス感染症等の防止対策を実行し、下記に表する項目を徹底いたします。
また、イベント実施予定期間における感染拡大状況により、まん延防止等重点措置等の行政判断が発生した場合は、速やかに行政と協議の上、実施の延期または中止等の判断に従うものとします。

＜対象＞
参加者、自治体職員及び事業者（運営スタッフ含む）全員

実施コンテンツ及び開催場所（時期）の詳細決定後、下記項目を再検討し、ウイルス感染症防止対策の徹底に努めるものとします。

	対策事項	補足事項
基本対策	常時マスクの着用、手洗い及びアルコール消毒の徹底	参加者には受付時、アルコール消毒液を提供（必要であればマスク提供）
受付時	検温・消毒及び健康チェックシート（※1）記入	検温はサーモグラフィ非接触型検温器を利用
体験コンテンツ時	実施前の消毒、屋内の場合は換気を十分におこない、参加者及びスタッフ等のソーシャルディスタンスを徹底	定期的に換気を実施可能な限り他参加者及び運用スタッフとの接触を極力防ぐ
各種会場/施設等	各所アルコール消毒液を設置随時、参加者への消毒・手洗いを促す	

※1：健康チェックシート



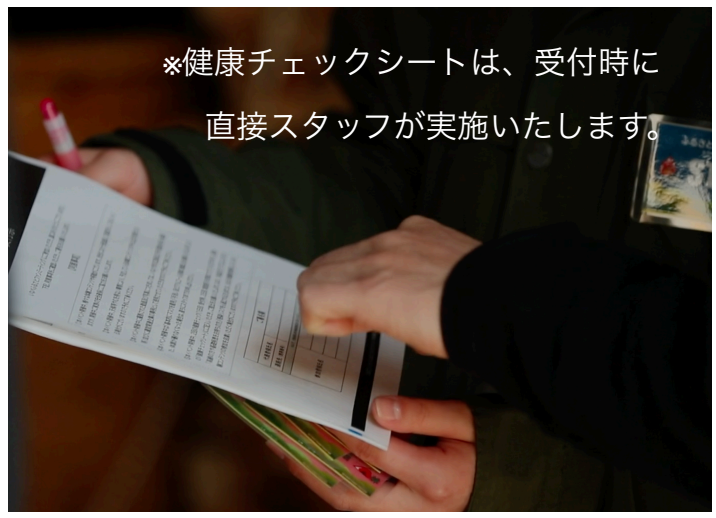
1日目
3月6日（土）
【13:00】開会式の際にスタッフへご提出ください。

SAMPLE
いなべふるさとファンミーテング
健康チェックシート

いなべふるさとファンミーテング 開催にあたり、参加者の皆様が健康で楽しく安心してお過ごしいただけるように、健康状態チェックのご協力をお願いいたします。
なお、実行委員会として参加者の皆様の健康状態を確認させていただき、症状によっては体験コンテンツの参加を自粛いただく場合がございます。何卒ご理解の程お願いいたします。

健康チェック項目		参加者氏名	参加者氏名	参加者氏名	参加者氏名	参加者氏名
①	発熱・咳・鼻水・喉の痛み等の風邪の症状がみられる。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②	食欲がなく、身体が怠い感じがする。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③	お腹の調子が悪く、下痢の症状がみられる。	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④	体温を計測していただき、ご記入ください。	℃	℃	℃	℃	℃
⑤	その他、体調が優れない等の症状がある方は、ご記入ください。					

2021 いなべふるさとファンミーテング 実行委員会



地方公共団体における類似業務実績【1】

ふるさと納税寄附者を関係人口に！ふるさとファンミーティング【熊本県玉名市】

関係人口に近い存在である「ふるさと納税寄附者」を地域へ招待し、玉名市の魅力を実際に体験してもらいます。ふるさと納税という「モノ」だけのつながりから、実際の地域の魅力や人との愛着により、玉名市を応援する「ファン（関係人口）」の創出につながりました。

1 イベント概要
2 ■玉名市の魅力を感じる
3 ■玉名市の未来について考え、意見を出し、話し合う
4 ■参加者の声（1）
5 ■参加者の声（2）
6 ■参加者の声（3）

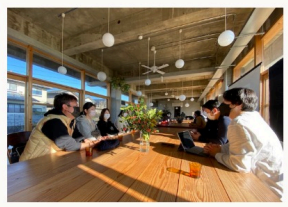
イベント概要

【イベント名】熊本県玉名市ふるさとファンミーティング
【会場】熊本県玉名市全域
【開催日】2021年12月4日(土) ～ 12月5日(日)
【参加対象】玉名市ふるさと納税寄附者
【参加者数】4組（17名）
【WEBサイト】https://www.tamana-fmtg.com/

■玉名市の魅力を感じる

地域の事業者の方々にご協力いただき、玉名市での体験を通じて、地域や人の魅力を感じていただきました。
・草枕温泉てんすいで温泉を堪能
・創業120年「水本オレンジガーデン」でのみかん収穫体験＆みかんジュースやアイスづくり
・玉名市のふるさと納税にもなっている地域食材でBBQ
・夜は地酒を振る舞いながら焚き火で交流
・郷土料理「だご汁定食」で昔ながらの食を満喫

■玉名市の未来について考え、意見を出し、話し合う



「転出された方たちが玉名に戻ってこない‥」
玉名市の抱えている課題に対して、自治体職員や地域事業者の方々も一緒に参加者と話し合い、未来について一緒に考えました。元々玉名市出身の方や、地域外の高校生にもご参加いただき、普段なかなか聞くことのできない率直で貴重な意見を得ることができました。

■参加者の声（1）

毎回参加したいほど楽しく参加させていただきました。本当に自然豊かで、玉名市目的の旅行は初めてでしたが、今度はキャンプこよう！と話すほど、河川敷の芝もきれいでした。子どもたちは、ここでゴーカートレースしたら楽しそう！と言っていました。もっと玉名市観光をしてからファンミーティングにつなげても、たくさんの意見が出るのではないでしょうか。ダイヤモンド普賢岳はもっとアピールすべきです。勿体ない！笑
何度も書きましたが、私自身出会いをとても大切にしています。コロナの関係で他の方との交流があまりできなく寂しく思いますが、玉名市の一ファンとして、これからも陰ながら応援、できる限りでの広報をしていきたいと思います。素敵な体験をありがとうございました。

■参加者の声（2）

今回のイベントに参加したことを熊本の友達に伝えたところ、共通の知人が玉名出身であることを知りました。また、玉名市を満喫した帰路でヤマチクさんのお箸を販売しているお店があり、思わず手にとり家族５人分を購入しました。このように触れあうことで話題となり、愛着となり還元されるのではないかと思います！ 玉名市の職員の皆様、最高のおもてなしをありがとうございました！

■参加者の声（3）

参加させていただきありがとうございました。当選の連絡が来て、このような機会はなかなか経験ができないと考え、他の予定をキャンセルして参加させていただきました。スタッフの対応も素晴らしく、また景観、温泉も非常に良く子供たちも大満足でした。私個人も貴重な体験をさせていただきありがとうございました。玉名市の未来について、高校生から意見を聞いて～のような話が有りましたが、市役所から学校を通じて、中学生や高校生に対して、内容を年齢に合わせて質問できるような制度が出来れば新鮮な意見が聞けそうな気もします。実際に実行するには色々障害もありそうな気もしますが、検討する価値はあるのかなと思います。そのあたりにあまり詳しくなく、勝手なことばかりですが、少しでも検討できることがあれば嬉しく思います。今後も地域の為に頑張って欲しいと思います。ありがとうございました。

【地方公共団体名】熊本県玉名市
【実施年度】令和3年度
【企画名】ふるさとファンミーティング
「人と人、人と自然がふれあう街へ」

【概要】
関係人口に近い存在である「ふるさと納税寄附者」を地域へ招待し、玉名市の魅力を実際に体験してもらう一泊二日のイベントを実施。
ふるさと納税という「モノ」だけのつながりから、実際の地域の魅力や人との愛着により、玉名市を応援する「ファン（関係人口）」の創出に繋がることを目的に、行政職員及び地元事業者と共に、寄附者とコミュニケーションを創出しつつ企画進行を努めた。

【詳細：WEB参照】

https://www.pursuit-inc.jp/service_list/entry/post_28/

地方公共団体における類似業務実績【2】

サービス事例

人気アウトドアメーカーのコーディネートで地域の魅力を最大化！アンケートによるデータ分析で課題を発見【静岡県島田市】

静岡県島田市にある大井川流域の観光拠点「KADODE OOIGAWA」「TOURIST INFORMATION おおいなび」にて、春に続きキャンプイベント「夏のおおいがわキャンプフェスタ」が開催されました。イベント内において、設営やギア手配等のサポートを含めたテントサイトのコーディネートや、人気BBQ芸人や地域アイドルによる地域食材を使用したLIVEクッキングショーの企画・運営を行いました。単純なイベントでは終わらせず、アウトドアメーカー協力の下で来場者へのオンラインアンケートを実施し、来場者の属性把握やクライアントの今後の課題発見に繋げることができました。

1 イベント概要
2 ■人気メーカーテント展示による潜在的なキャンパー層の取り込み
3 ■景品が貰えるチャレンジによるアンケートで来場者のデータ収集
4 ■人気BBQ芸人による地域の食材を使用したクッキングショー
5 ■参加者の声をいただきました

イベント概要

【イベント名】夏のおおいがわキャンプフェスタ
【会場】TOURIST INFOMATION おおいなび & KADODE OOIGAWA
【開催日】2021年7月22日(木) ～ 7月25日(日)
【LANTERN告知記事】https://www.lantern.camp/?p=86091

■人気メーカーテント展示による潜在的なキャンパー層の取り込み

人気アウトドアメーカー「チャムス（CHUMS）」のテントサイトを、設営や手配を含めてコーディネートしました。イベント会場周辺の大井川流域は、キャンプが盛んな地域なので来場者の中にキャンパーの方も多く存在します。施設として来場者にキャンプの楽しさを訴求していく事で、長期的な目線でキャンパーの増加すなわち集客につなげていき、施設に愛着を持ってもらいファンを増やしていく事にもなります。

■景品が貰えるチャレンジによるアンケートで来場者のデータ収集

成功すると人気アウトドアメーカーの景品が貰える「ティキトス」というゲームにチャレンジしてもらい、参加者に対して属性や施設に関するオンラインアンケートを実施しました。2日間で合計400件以上という沢山の回答を頂き、来場者の属性や、施設の課題等の把握につながりました。単純なイベントでは終わらせずに、クライアント様の運営の一助となりました。
<ティキトスとは> アウトドアで楽しむアクティビティとして注目されており、ロープによってぶら下げられたリングを揺らし、壁に備え付けた輪にかける遊び。サーファーが波を待つ間の暇つぶしとして考案したとされる。

■人気BBQ芸人による地域の食材を使用したクッキングショー

人気BBQ芸人「たけだバーベキュー」さんを講師として招き、農産物PRユニットのアイドル「茶果菜（ちゃかな）」さんをゲストとして迎え、地域の食材を使用したLIVEクッキングショーを開催しました。たけだバーベキューさんがレシピに使用した食材は売り場で完売になる等、地域の食材のPRに貢献しました。キャンプを愛する緑色の妖精「ナイスキャンプマン」もMCとして出演しました。

■参加者の声をいただきました

▶このようなイベントは初めて来たので、子供と楽しめるので、また来たいです。
▶初心者がキャンプを始めやすいイベントをぜひお願いします！
▶キャンプ初心者にもこのようなイベントがあるといろいろな情報も得られるしうれしい。ゆるキャンとのコラボも地元民としては嬉しい。

【地方公共団体名】静岡県島田市（観光協会）
【実施年度】令和3年度
【企画名】地域の魅力を最大化！アンケートによるデータ分析で課題を発見

【概要】
静岡県島田市にある大井川流域の観光拠点「KADODE OOIGAWA」「TOURIST INFORMATION おおいなび」にて、地域資源と融合したアウトドアキャンプイベント「夏のおおいがわキャンプフェスタ」を開催。
イベント内において、設営やギア手配等のサポートを含めたテントサイトのコーディネートや、人気BBQ芸人たけだバーベキューと地域アイドルによる地域食材を使用したLIVEクッキングショーの企画・運営を行いました。
単純なイベントでは終わらせず、来場者へのオンラインアンケートを実施し、来場者の属性把握や地域の今後の課題改善に繋げる業務として実施しました。

【詳細：WEB参照】
https://www.pursuit-inc.jp/service_list/entry/post_21/

地方公共団体における類似業務実績【3】

グランピング導入調査のためモニタリングキャンプを企画・開催！「Grow Up Camping Kagoshima」【鹿児島県鹿児島市】

鹿児島市にある観光農業公園「グリーンファーム」で、グランピング施設導入調査のため、モニタリングキャンプを企画・開催。アウトドアやキャンプ、グランピングに精通した有識者をコーディネートし、普段は多目的広場として使用されている芝生スペースにグランピングフィールドを演出。施設の既存コンテンツをブラッシュアップした体験型ワークショップや、現地で収穫した食材使った食のスペシャリストディナー等、施設のポテンシャルを最大限に活かしたうえでの非日常体験をコーディネート。県内外から参加者を募集し、応募時と参加後のアンケート等を踏まえた分析と報告を行う。

1 イベント概要
2 ■アウトドア・グランピングに精通した「有識者コーディネート」
3 ■施設の新たな可能性を引き出す「グランピングフィールド演出」
4 ■施設の資源を最大限に活用した「体験型ワークショップ」
5 ■食のスペシャリストによる「グランピングディナー」

Grow up Camping KAGOSHIMA

イベント概要

【イベント名】Grow Up Camping Kagoshima
【会場】鹿児島市観光農業公園 グリーンファーム（http://kankonogyo-park.jp/）
【開催日】2020年9月12日(土) ～ 9月13日(日)
【参加者数】5組（20名）
【参加申込方法】特設WEBサイトによる応募フォーム
【参加告知方法】特設WEBサイト、鹿児島市内でのポスター・チラシ等、弊社運営メディア「LANTERN」での告知記事・SNS

【特設WEBサイト】https://www.gf-camp.jp/
【LANTERN イベント告知記事】https://www.lantern.camp/?p=69246
【LANTERN イベントレポート記事】https://www.lantern.camp/?p=73731

■アウトドア・グランピングに精通した「有識者コーディネート」

地域や施設のポテンシャルを十分に引き出したグランピングをプランニングするため、アウトドア・キャンプ・インテリア・音楽・食・グランピング等に精通した有識者をコーディネート。現地視察等の段階から参加してもらい、総合的に最も適したグランピングプランを企画。

■施設の新たな可能性を引き出す「グランピングフィールド演出」

普段は多目的広場として活用されている芝生の広場をグランピングフィールドとして演出。センターキッチン・BAR・DJブース・参加者宿泊テントを設置し、インテリアや空間音楽を含めたフィールド全体をコーディネート。

■施設の資源を最大限に活用した「体験型ワークショップ」

施設の既存コンテンツである農業体験を、グランピングにつながる体験型ワークショップへブラッシュアップ。地域事業者にも協力いただき、理解を深める。
・グランピングサイトコーディネート
・シェフ考案のスイーツピザ作り
・新鮮トマトの収穫体験
・地域事業者「工房てたか」のおくら珈琲焙煎体験　等

■食のスペシャリストによる「グランピングディナー」

スープストックトーキョーのほぼ全メニューの商品開発を行ってきた「スープの女神」、桑折敦子さんによるグランピングディナー。「料理で世界一周」をテーマに、体験型ワークショップで参加者が自ら収穫したトマトを使い、大人から子どもまで楽しめるディナーの振る舞い。
朝食では前日に参加者が焙煎した珈琲を自分たちで挽き、豪華だけではない部分での「非日常体験」を味わう。

【地方公共団体名】鹿児島県鹿児島市
【実施年度】令和元年度
【企画名】Grow Up Camping Kagoshima

【概要】
鹿児島市にある観光農業公園「グリーンファーム」で、グランピング施設導入調査のため、モニタリングキャンプを企画・開催。
アウトドアやキャンプ、グランピングに精通した有識者をコーディネートし、普段は多目的広場として使用されている芝生スペースにグランピングフィールドを演出。
施設の既存コンテンツをブラッシュアップした体験型ワークショップや、現地で収穫した食材使った食のスペシャリストディナー等、施設のポテンシャルを最大限に活かしたうえでの非日常体験をコーディネート。
県内外から参加者を募集し、応募時と参加後のアンケート等を踏まえた分析と報告を行う。

【詳細：WEB参照】

https://www.pursuit-inc.jp/service_list/entry/_grow_up_camping_kagoshima/